

早稲の香俳句大会（令和8年）

俳聖松尾芭蕉が「奥の細道」行脚に旅立ち、新潟県市振の桔梗屋を後にしたのが、旧暦の七月十三日（新暦で八月二十七日）のことです。この旅で、芭蕉翁は越中国の歌枕を題材に「早稲の香や分け入る右は有磯海」の句を詠んだとされ、当町にはその句碑があります。この芭蕉翁の足跡を偲び、また次世代に継承していくため、俳句を募集します。

◆作品募集の要項◆

作品募集

朝日町在住又は、朝日町にゆかりのある方、四季雑詠、未発表の自作に限ります。（一組三句までの投句）

投句方法

類句・類想句・不適切な句等は取り消しさせていただきます。
左面の用紙か原稿用紙等に楷書で、郵便番号・住所・氏名・俳号・年齢・電話番号を明記の上、郵送又は実行委員会事務局へ持参ください。

（FAX・電子メールのほか、二次元コードを読み取って投句することも可）

投句締切

令和八年九月一日（火）〈当日消印有効〉

投句先

〒九三九・〇七九三 朝日町道下一二二三

朝日町教育委員会事務局 「早稲の香俳句会実行委員会」事務局

TEL 〇七六五（八三）一一〇〇 FAX 〇七六五（八三）一一〇九

電子メール kyoui@town.toyama-asahi.lg.jp

投句料

無 料

選 者

早稲の香俳句会実行委員会

表 彰

特選 入選、佳作 入賞者に直接通知

主催 早稲の香俳句会実行委員会

※入賞作品については、町のホームページ等に掲載します。



早稲の香俳句大会

申込用二次元コード



きりとり

早稲の香俳句大会 応募（投句）用紙

○俳句作品は一組三句以内です。楷書で記入してください。※一組のみ応募できます。

住 所		氏 名	ふりがな	(年齢) 歳
電話 ()	(〒)			